

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 15 日

事務事業名		赤浜上大島・つくば益子線、東山田岩瀬線道路整備促進期成同盟会参画事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 040601000365	
		総合計画の施策名 0406 道路整備と交通網の充実				単独/補助		060101	
政策名		04 快適で潤いのある生活環境づくり				主要事業		所属課 建設課	
施策名		06 道路整備と交通網の充実				市長マニフェスト			
基本事業名		01 国・県道の整備促進				未来PJ事業		グループ 維持管理G	
		財務会計上の位置付け				合併建設計画事業		対象外	
予算科目		会計 款 項 目 事業 細				事業期間			
01 08 01 01 02 00		一般会計 土木総務事業				単年度繰返し (昭和63年度~)			
法令根拠		赤浜上大島・つくば益子・東山田岩瀬線道路整備促進期成同盟会会則				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>県道である赤浜上大島線・つくば益子線・東山田岩瀬線におけるバイパス改良事業の促進を図るため、参画事業を行う。</p> <p>組織：つくば市、筑西市、桜川市</p>	<p>事務局として、幹事会、総会、視察研修会を開催する。</p> <p>また、負担金の請求徴収や道路整備促進期成同盟会全国協議会会費の支払等の会計事務を行い決算監査を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監査4/18筑西市、つくば市 ・幹事会(1回)5/12開催 ・総会(1回)5/19開催 ・大会への参加 ・視察研修会(1回)1/31開催 ・整備事業説明会(東山田岩瀬線：下谷貝バイパス部) 6/21

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
監査4/8筑西市、つくば市 幹事会5/13 総会5/26 負担金請求6/8 入金確認7/31 予算措置 依頼10/19 大会への参加11/5 視察研修会1/28	幹事会、総会回数	回	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00
	負担金額	千円	20.00	20.00	20.00	20.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
赤浜上大島線、つくば益子線、東山田岩瀬線	一般県道赤浜上大島線実延長	km	5.06	5.06	5.06	5.06	0.00
	主要地方道つくば益子線実延長	km	23.59	23.59	23.59	23.59	0.00
	一般県道東山田岩瀬線	km	14.49	14.49	14.49	14.49	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
赤浜上大島線、つくば益子線、東山田岩瀬線の整備促進	一般県道赤浜上大島線規格改良率	%	65.26	65.26	65.26	65.26	0.00
	主要地方道つくば益子線規格改良率	%	90.08	90.08	90.08	90.08	0.00
	一般県道東山田岩瀬線規格改良率	%	70.17	70.17	70.17	70.17	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	期間限定 総投入量
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	
			使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	0	
			一般財源	千円	20	20	20	20	0	
	事業費計(A)	千円	20	20	20	20	0			
人件費	正規職員従事人数	人	7.00人	6.00人	6.00人	6.00人	0.00人			
	述べ業務時間	時間	161.00	143.00	150.00	150.00	150.00			
	人件費計(B)	千円	467	415	435	435	444			
トータルコスト(A)+(B)			千円	487	435	455	455	444		

事業費の内訳	28年度事業費 実績(千円)				29年度事業費 予算(千円)			
	19 負担金補助及び交付金	20			19 負担金補助及び交付金	20		
		合計	20			合計	20	

(4) 当該年度の実施内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	赤浜上大島・つくば益子線、東山田岩瀬線道路整	事務事業No.	40601000365	所属課	建設課
-------	------------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 赤浜上大島線・つくば益子線・東山田岩瀬線整備の促進を図ることを目的として事業開始。(昭和63年11月28日設立)
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 東山田岩瀬線平成28年2月22日真壁町下谷貝(上)区より地権者同意書を添えての陳情あり。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 財源確保などを目的とした県・国等への働きかけにより道路の整備促進を図ることとなり結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 関係市で組織する協議会なので、参画することは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 今後も関係道路整備状況の実態を切実に訴えていく要望活動が必要であるが、財政事情により向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 整備率等の悪化につながる。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 定額負担により運営されている組織であり削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 同盟会の参画であり受益者負担にはなじまない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 東山田岩瀬ンについて、下谷貝バイパス部の整備について6月に事業説明会が開催され29年度より本格的な事業着手の説明があった。また、大和駅北開発に伴う病院進入道、県道交差点に対しても緊急輸送道の観点から交差点改良事業が着手された。																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○	×	維持				×	低下				×
成果				コスト																				
		削減	維持	増加																				
向上			○	×																				
維持				×																				
低下				×																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>